



平成30年度

愛知教育大学 公開講座

教員対象

公開講座開設一覧

種別	区分	講座番号	講 座 名	開 催 日	掲 載 ページ
専門性向上講座		教員(1)	プログラミング入門 ー算数との関わりを中心にー	6月9日(土)	4
		教員(2)	プログラミング入門 ー小学校理科との関わりを中心にー	6月16日(土)	4
		教員(3)	小学校外国語評価演習	6月30日(土)	4
		教員(4)	学校におけるセクシュアルマイノリティ(LGBT)のキャリア形成支援	8月4日(土)	4
		教員(5)	日本と米国の学校の違いが分かる易しい英語リスニング	8月4日(土)	4
シリーズ講座		教員(6)	「学級力と授業力アップ講座」漫画で分かる！学級力のススメ 基礎編	6月2日(土)	5
		教員(7)	「学級力と授業力アップ講座」学習スキルと、書くスキルを高めるはがき新聞	6月23日(土)	5
		教員(8)	「学級力と授業力アップ講座」漫画で分かる！学級力のススメ 活用編	8月20日(月)	5
		教員(9)	「学級力と授業力アップ講座」問題解決的な学習の作り方と板書指導のコツ	9月8日(土)	5
		教員(10)	「学級力と授業力アップ講座」漫画で分かる！学級力のススメ スマイルブック編	10月13日(土)	5
		教員(11)	「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座 スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカーの有効な活用	7月21日(土)	6
共同開催事業 教育委員会との	東三河 地区	教員(12)	スクールリーダー研修 ー学校マネジメントー	6月16日(土)	7
	知多 地区	教員(13)	教務主任研修	7月27日(金)	7
	シリーズ 講座	教員(14)	教育委員会(教育委員等)の研修講座(新しい学校作りとチーム学校、学校財務制度)	8月6日(月)	8
		教員(15)	教育委員会(教育委員等)の研修講座(リーダーシップとカリキュラムマネジメント)	8月7日(火)	8
		教員(16)	教育委員会(教育委員等)の研修講座(教育行財政と教育委員の使命、これからの教育実践)	8月8日(水)	8
免許法認定公開講座	特別 支援 一 種・二 種	教員(17)	知的障害者教育総論A	6月16日(土) 6月17日(日)	9
		教員(18)	特別支援教育基礎論A	6月23日(土) 6月24日(日)	9
		教員(19)	視覚障害者教育課程・指導法概論A	6月30日(土) 7月1日(日)	9
		教員(20)	肢体不自由者教育総論A	9月1日(土) 9月2日(日)	9
		教員(21)	聴覚障害者教育課程・指導法概論A	9月8日(土) 9月9日(日)	9
		教員(22)	聴覚障害者心理・生理・病理概論A	10月6日(土) 10月7日(日)	9
		教員(23)	病弱者教育総論A	10月13日(土) 10月14日(日)	9
		教員(24)	重複障害者教育総論A	10月20日(土) 10月21日(日)	9
		教員(25)	視覚障害者心理・生理・病理概論A	12月8日(土) 12月9日(日)	9
		教員(26)	知的障害者教育総論 I	12月15日(土) 12月16日(日)	10
		教員(27)	LD等教育総論A	1月5日(土) 1月6日(日)	10
	養護 専修	教員(28)	学校看護学演習 I	8月4日(土) 8月5日(日) 8月6日(月)	10

講習一覧

講 習 名	開 催 時 期	掲 載 ページ
学校図書館司書教諭講習	詳細が決まり次第、本学ホームページ等でお知らせします。	13
小学校英語の教科化に向けた免許法認定講習	平成30年5月に本学ホームページ等でお知らせします。	14

申し込み・受講までの流れ

1 仮申し込み（先着順／FAXのみ）

各講座の受付期間中に、仮申込用紙（3 ページ）により FAX でお申し込み下さい。

2 受講可否の通知

受付期間終了後 10 日間前後で、仮申し込み者全員に書面にて受講の可否を通知します。受講が可能な方のみ、公開講座の申し込みに必要な書類を送付いたします。

3 受講料

送付された書類をご覧いただき、必ず払い込み期間内に、ゆうちょ銀行 A T M・ゆうちょ銀行窓口・郵便局窓口のいずれかにて、受講料の払い込み手続きを行って下さい。

* 期間内に払い込まれていない場合には、仮申し込みを取り下げたものとして取り扱います。（期限厳守）

4 受講申込書の提出

受講が可となった方は、公開講座の受講料払い込み後、「振替受付票」（A T Mのご利用明細票）もしくは「振替払込受付証明書」（受付局日附印なきものは無効）を受講申込書の所定の欄に貼付し、期日までに本学へ送付して下さい。

5 受講決定通知および受講案内の送付

受講申込書を期日までに提出し、受講が決定した方へは、本学より受講決定通知書および受講案内を送付します。

〈注意事項〉

- ホームページに最新情報を掲載します。随時ご確認ください。
公開講座トップページ：<http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>
- 郵便・メールによる申し込みは行っておりません。またキャンセル待ちも行っておりませんので、受付期間内に所定の方法によりお申し込み下さい。
- 受付期間中に申し込み者数が最少開講人数に達しない場合は開講を中止することがありますのでご了承下さい。
- 講座によっては教材費・材料費等の実費をご負担願うことがあります。

受講のキャンセル

申し込み者の都合によりキャンセルする場合は、講座番号・講座名・氏名・住所・連絡先・キャンセルの理由・受講料の払い込みの有無を記入（様式：任意）し、仮申し込みと同じ番号へ必ず FAX にて申請して下さい。

（電話による申請は不可）

- 開講日の前日（前日が大学の休校日の場合は直前の大学業務日）の**正午（必着）**までに申請した場合は、払い込み済みの受講料の一部（キャンセル料 1,000 円を差し引いた残額）を返還します。なお返還の際の振込手数料は受講者の負担となります。
- キャンセル料 1,000 円と振込手数料（受講者負担）の合計額が受講料に満たない場合は、受講料の返還は行いません。

不測の事態が生じた場合

1. 講師の急病等による不測の事態が生じた場合、日程変更（延期）または講座を中止する場合があります。

2. 「暴風警報」発令時の対応

- (1) 午前 6 時現在、愛知県に「暴風警報」が発令されている場合は、当日の講座はすべて閉講とします。
- (2) 上記(1)により閉講となった場合は、その後、「暴風警報」が解除された場合にあっても閉講とします。
- (3) 開講中に「暴風警報」が発令された場合は、当該講座の担当講師の指示により、講座を中止します。
- (4) 複数日講座の場合は全日程を中止とする場合があります。

3. 東海地震への対応

- (1) 開講する以前に「東海地震注意情報」が発表された場合、当日の講座はすべて閉講とします。
- (2) 開講中に「東海地震注意情報」が発表された場合は、当該講座の担当講師の指示により、講座を中止します。
- (3) 複数日講座の場合は全日程を中止とする場合があります。

本学の判断により講座が中止となった場合、次のいずれかの方法により対応いたします。

- (1) 中止した講座以降に開講する講座（定員に達していない講座で、振替可能な講座）への振替
- (2) 受講料の返還



送信前にFAX送信面を 確認して下さい

※FAXの送信確認はご本人の責任
で行って下さい。

受付日	管理番号

* 大学使用欄

平成30年度 愛知教育大学 公開講座〈教員対象〉 仮申込用紙

受講目的	☐ 特別支援学校教諭二種免許状取得 ☐ 特別支援学校教諭一種免許状取得 ☐ 養護教諭専修免許状取得 ☐ 領域追加 ☐ 専門性向上
------	--

申し込み講座	講座番号	講座名(1講座につき1枚の仮申込用紙を提出して下さい。)
		*過去に本学の同名の講座を受講したことはありますか? ☐ ある ・ ☐ ない

*過去に本学の同名の講座を受講し、単位の認定を受けた方は、新たな単位修得証明書の付与は認められません。

申し込み年月日	平成 30 年 月 日
(フリガナ) 氏 名	
	楷書で正確にご記入下さい
受講案内 送付先住所	☐ 自宅 〒 ☐ 勤務先
生年月日	昭和・平成 年 月 日
勤務先 (勤務校名)	国・県・市 _____ 町・村・私 立 _____ 学校
連 絡 先	連絡事項はすべてこちらに記入されている連絡先に行います。日中必ず連絡の取れる連絡先を記入して下さい。
	○第1連絡先 (連絡先名) (電話番号) FAX: あり・なし
	○第2連絡先 (連絡先名) (電話番号) FAX: あり・なし
	○第3連絡先 (連絡先名) (メールアドレス)
備 考	手話通訳等の特別な支援が必要な方は、こちらに記入して下さい。

- 郵便・メールによる申し込みは行っておりません。またキャンセル待ちも行っておりません。
- 免許法認定講座において単位の修得方法は都道府県により異なる場合があります。また同じ講座名でも「中心となる領域」と「含む領域」が主催者等によって異なります。申し込み前に必ず免許の授与を申請する都道府県の教育委員会にご相談下さい。
- この仮申込用紙に記入された個人情報は、公開講座等の事業のみに利用し、目的以外には利用しません。
- ホームページに最新情報を掲載します。随時ご確認下さい。

《受付方法》FAXのみ(先着順) ■ F A X 0566-95-0552

専門性向上講座

講座 番号	講 座 名 ・ 講 師 名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 受講料	会 場
教員 (1)	プログラミング入門 —算数との関わりを中心に— 安本 太一 准教授	プログラミング未経験者を対象にしたプログラミング入門です。小学校のプログラミングは、教科や総合的な学習の時間の中で行うとされています。プログラミングには、算数で学んだことを実践できる場面が数多くあります。算数の角度、多角形、変数、比例、反比例、円周率などとの関わりを意識しながら、プログラミング基礎の講義と実習を行います。プログラミング言語とその実行環境は、Scratch を用います。ノートパソコン (Windows、Mac) を持参してください。休憩や実習が想定通りに進まない場合などの理由により、最大 30 分程度終了時間が遅くなることがあります。	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月9日(土) 13:00 ～ 16:00	主として 小学校教員 12名 ¥1,200	愛 知 教 育 大 学
教員 (2)	プログラミング入門 —小学校理科との関わりを 中心に— 安本 太一 准教授	小学校理科の電気・エネルギーとの関わりに重点をおいたプログラミング入門です。学習指導要領 (29 年 3 月) 第 4 節理科や指導要領解説理科編 (29 年 6 月) に例示されているプログラミング、具体的には、コンピュータがセンサーなどから情報を得てブザーやモーターなどを制御する仕組みに焦点を絞って、プログラミングの基礎の講義と実習を行います。実習には小型ボードコンピュータ BBC micro:bit と電子部品を用います。無線 LAN と USB を備えたノートパソコン (Windows、Mac) を持参して下さい。実習に用いる micro:bit 等は、当方で用意します。最大 30 分程度終了が遅くなることがあります。	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月16日(土) 13:00 ～ 16:00	主として 小学校教員 8名 ¥1,200	
教員 (3)	小学校外国語評価演習 松井 孝彦 講師	2020 年度から始まる小学校外国語では、評価をすることが求められています。現行の国立政策研究所が示している評価規準に則った観点別評価を、新学習指導要領による小学校外国語で行うとどうなるかを解説します。また、評価トレーニング用ビデオを用いてパフォーマンス評価の演習を行います。	5月16日(水) 9:00より受付 ～ 5月28日(月) 6月8日(金)まで延長	6月30日(土) 13:00 ～ 16:00	主として 小学校教員 40名 ¥1,200	
教員 (4)	学校における セクシュアルマイノリティ (LGBT) のキャリア形成支援 京免 徹雄 講師	LGBT を含むセクシュアルマイノリティは、13 人に 1 人 (40 人学級に 3 人) の割合で存在するといわれており、その多くが「生きづらさ」を感じています。特に集団生活の場である学校においては、約 7 割の LGBT の子どもがいじめや暴力を経験しているという調査もあり、一定の配慮が必要です。さらに、ロール・モデルが身近に存在しないため自らのキャリアを描くことが容易でなく、個々の文脈に応じた支援が求められています。本講座では、LGBT 出張授業を展開する NPO 法人 ASTA と連携し、このような子どもたちにどう向き合えばよいのか、また 1 人 1 人が自分らしく生きていくために何ができるのか、当事者とともに考えていきます。	5月30日(水) 9:00より受付 ～ 6月11日(月) 7月6日(金)まで延長	8月4日(土) 13:20 ～ 16:30	教員 30名 ¥1,200	
教員 (5)	日本と米国の 学校の違いが分かる 易しい英語リスニング 稲葉 みどり 教授	日本と米国の学校を比較した米国人英語教師による簡単な英語のビデオを視聴し、日米の学校教育の違いについて理解を深めます。教育制度、初等、中等教育、学校生活、制服、学年歴、学校行事、給食、英語教育、外国語教育、テストなど、学校教育に関わる身近な話題を取り上げます。授業では、ビデオを見て、日米の違いやその背景、なぜ違いが生まれるのか等を日米の文化的、社会的背景に触れながらディスカッションする予定です。外国の教育文化に触れることで、教育に関する視野を広げるのが狙いです。なお、この講座で視聴するビデオの英語は入門レベルです。易しい英語に触れながら、学校教育について考えたい方にお勧めの講座です。	5月30日(水) 9:00より受付 ～ 6月11日(月) 7月6日(金)まで延長	8月4日(土) 13:20 ～ 16:30	教員 10名 ¥1,200	

シリーズ講座

学級力と授業力アップ講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 受講料	会場
教員(6)	漫画で分かる！ 学級力のスミ 基礎編 磯部 征尊 准教授	学級担任は、自分の受け持つ学級をより良い学習集団として高めたいという思いや願いを強くもっています。これは、学級担任だけではありません。学校にいるすべての教師の願いです。この願いを共有し、願いを具現するための方策を具体化し実施する営みを全校体制で推し進める手法が、「学級力」です。学級力のキーワードは、いつでも・手軽に・誰でもです。本講座では、ステキな漫画を用意し、分かりやすく解説したり、演習を行ったりします。学級担任だけでなく、学校における組織マネジメントの推進役であるミドルリーダーや、教師の意識改革を図りつつ「学校力」を高めたいと願う管理職の皆様まで、幅広い参加をお待ちしています。「学級力」を取り入れて、今こそ「よい授業・よい学級づくり」を目指しましょう。去年本講座に参加された方は、8月開催の学級力講座に参加されることをお勧めします。 (プログラム) (1) 学級力とは (2) 学級力の実際 (3) 学級力の進め方	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月2日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または、 学校教育に 興味・関心の ある方 30名 ¥1,200	
教員(7)	学習スキルと 書くスキルを高める はがき新聞 磯部 征尊 准教授	「授業を良くしたい」「授業の進め方を変えたい」と願う先生方にお勧めします。子供の主体的・協働的で深い学びを成立させる要件の1つは、個々の学習スキルの習得にあります。学習スキルは、主に2種類あります。それは、話す、聞く、書く、調べる、考える、評価するなどの学習活動の基礎になる方法や技能と、各教科、道徳、学級活動など、各教科で固有に身に付けさせたい方法や技能です。本講座では、初めに、学習スキルで授業が変わる実践事例をご紹介します。次に、演習を取り入れながら、学習スキルの考え方や各教科で身に付けさせたいスキルを学びます。また、書くスキルの一つのツールとして全国的に活用されているはがき新聞の活用例も紹介します。本講座は、「問題解決的な学習の作り方と板書指導のコツ」とセットで受講することをお勧めします。 (プログラム) (1) 学習スキルとは (2) 学習スキルで授業が変わる (3) 学習スキルの作り方 (4) はがき新聞の活用例	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月23日(土) 9:00 ～ 11:00	小・中・高校の 学校教育関係者 (主に講師や 教員1～10年目) 30名 ¥800	
教員(8)	漫画で分かる！ 学級力のスミ 活用編 磯部 征尊 准教授 鈴木 一成 准教授 京免 徹雄 講師	学級力を取り入れている方または、去年の「漫画で分かる！学級力のスミ」を受講した方にお勧めします。本講座では、各先生が得意とする教科授業の中で、働き掛け（発問・指示・説明）を工夫することで、その学級の学習集団としての力が高まるポイントと、演習を行っていきます。特に、2限目は、体育や他教科において、学級力の各項目を高めるコツや方法を学びます。3限目は、キャリア教育の視点に基づく学級づくりや学年経営など、広い視点について学びます。受講者の皆さんは、本講義を通じて、得意な教科力を高めつつ、「よい授業」「よい学級」になるポイントに身に付けます。子どもが自ら学級づくりに参画し、「よい学級」に変える学級を目指しませんか。 (プログラム) (1) 学級力と授業との関係 (2) 学級力の各項目を高める教科学習の進め方 (3) キャリア教育の視点に基づく学級づくりや学年経営	5月30日(水) 9:00より受付 ～ 6月11日(月) 7月6日(金)まで延長	8月20日(月) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または、 学校教育に 興味・関心の ある方 30名 ¥1,200	愛知 教育 大学
教員(9)	問題解決的な学習の作り方と 板書指導のコツ 磯部 征尊 准教授	「授業を良くしたい」「授業の進め方を変えたい」と願う先生方にお勧めします。受講者は、本講座を通じて、子どもが主体的かつ、能動的に授業を成立させるポイントを見付けることができます。主たるポイントは、問題解決的な学習を取り入れて、「この課題を解いてみたい」という子どもの知的好奇心を膨らませることです。初めに、問題解決的な学習を行うための必須項目をご紹介します。具体的には、「学習課題の作り方」や「働き掛け（発問・指示・説明）の工夫の仕方」などです。次に、演習を取り入れながら、幾つかの指導案を問題解決的な学習を導入した授業展開に作り変えたり、板書指導のコツを学んだりします。 (プログラム) (1) 問題解決的な学習とは (2) 目指す姿を考えよう (3) 学習課題とまとめを正対させよう (4) 働き掛けを工夫して、板書計画を立てよう	7月4日(火) 9:00より受付 ～ 7月16日(月) 8月15日(水) まで延長	開催日変更 9月29日(土) 9月8日(土) 9:00 ～ 11:00	小・中・高校の 学校教育関係者 (主に講師や 教員1～10年目) 30名 ¥800	
教員(10)	漫画で分かる！学級力のスミ スマイルブック編 磯部 征尊 准教授	学級力基礎編を受けられた方もしくは、子供との話し合いをスムーズに進める学級づくりのコツを知りたい方にお勧めします。子供による子供のための学級づくりを進めるためには、子供同士の建設的な話し合いが重要です。教師の目指す学級目標と、子供の目指す学級像を一致させるためには、スマイルブックがポイントになります。本講座では、ステキな漫画を用意し、スマイルブックを分かりやすく解説したり、演習を行ったりします。学級力基礎編と異なる点は、実際に子供に提示するスマイルブックを制作する点です。学級担任だけでなく、学校における組織マネジメントの推進役であるミドルリーダーや、教師の意識改革を図りつつ「学校力」を高めたいと願う管理職の皆様まで、幅広い参加をお待ちしています。「学級力」を取り入れて、今こそ「よい授業・よい学級づくり」を目指しましょう。	8月8日(火) 9:00より受付 ～ 8月20日(月)	10月13日(土) 9:00 ～ 12:00	小・中・高校の 学校教育関係者 または、 学校教育に 興味・関心の ある方 30名 ¥1,200	

「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座

講座 番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 受講料	会場
教員 (1)	スクールカウンセラー・ スクールソーシャルワーカーの 有効な活用 下村 美刈 教授 佐野 真紀 准教授 厨子 健一 講師 他1名	昨今教育現場の改革が進められ、チーム学校の実現を目指し、教員に加えて新しく教育支援専門職の配置が進められています。子どもにより良い成長を考える際に、教員は、教育支援専門職の専門性を理解し、活かしていくことが求められます。今回は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの専門性や役割を様々な問題が生じている学校現場の事例を通して理解し、有効な活用を考えていきます。講師が提示した事例をもとに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門性や役割を理解する講義を行い、それぞれの専門職の立場からいくつか事例をあげ、二つの専門職の有効な活用を考えていきます。	5月16日(水) 9:00より受付 ～ 5月28日(月)	7月21日(土) 10:00 ～ 15:00	小・中・高校 教員 30名 ￥1,600	愛知教育大学

フ ロ グ ラ ム	時 間	テーマ・内容	担当講師
	10:00 ～ 10:30	(1)チーム学校について	下村 美刈 教授
	10:30 ～ 12:00	(2)スクールソーシャルワーカーの専門性と役割	厨子 健一 講師
	13:00 ～ 14:30	(3)スクールカウンセラーの専門性と役割	下村 美刈 教授
	14:30 ～ 15:00	(4)専門職を活用する際のコミュニケーションのコツ	佐野 真紀 准教授

MEMO

「チームとしての学校」における教育支援専門職理解促進講座

講座 番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 受講料	会場
教員 (1)	スクールカウンセラー・ スクールソーシャルワーカーの 有効な活用 下村 美刈 教授 佐野 真紀 准教授 厨子 健一 講師 他1名	昨今教育現場の改革が進められ、チーム学校の実現を目指し、教員に加えて新しく教育支援専門職の配置が進められています。子どもにより良い成長を考える際に、教員は、教育支援専門職の専門性を理解し、活かしていくことが求められます。今回は、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの専門性や役割を様々な問題が生じている学校現場の事例を通して理解し、有効な活用を考えていきます。講師が提示した事例をもとに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの専門性や役割を理解する講義を行い、それぞれの専門職の立場からいくつか事例をあげ、二つの専門職の有効な活用を考えていきます。	5月16日(水) 9:00より受付 ～ 5月28日(月)	7月21日(土) 10:00 ～ 15:00	小・中・高校 教員 30名 ￥1,600	愛知教育大学

フ ロ グ ラ ム	時 間	テーマ・内容	担当講師
	10:00 ～ 10:30	(1)チーム学校について	下村 美刈 教授
	10:30 ～ 12:00	(2)スクールソーシャルワーカーの専門性と役割	厨子 健一 講師
	13:00 ～ 14:30	(3)スクールカウンセラーの専門性と役割	下村 美刈 教授
	14:30 ～ 15:00	(4)専門職を活用する際のコミュニケーションのコツ	佐野 真紀 准教授

MEMO

教育委員会との共同開催事業（連携公開講座）

東三河地区

この講座は、東三河地区教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。豊橋市、豊川市、蒲郡市、新城市、田原市設楽町・東栄町・豊根村の学校に勤務される教務主任、今後スクールリーダーを目指す教員の方、各市町村教育委員会指導主事および学校運営を行う事務系管理職の方を対象としています。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員 受講料	会 場
教員 (12)	スクールリーダー研修 一学校マネジメント 倉本 哲男 教授	スクールリーダー（校長・教頭・教務主任・指導主事・他）を対象として実施する2限の講義・演習です。1限目は、リーダーシップ論であり、学校組織を前提とした管理的リーダーシップ・文化的（人間関係調節）リーダーシップ・教育的リーダーシップの他、方法論としてのコーチングについて考えてみます。2限目は、文部科学省の各種通達にもあるように、学校経営の中心はカリキュラム（教育計画）であり、それを学校組織全体で「創り動かしていく」カリキュラムマネジメントが今後の教育トレンドになっています。イメージは研究指定校の学校マネジメントです。以上の事から、スクールリーダーの先生方と一緒に、基本概念を学び、discussionを通して、明日からの学校経営に活かして頂ければ幸いです。	～6月5日㉙	6月16日(土) 13:00～14:30 15:00～16:30	50名 無料	豊橋市 教育会館

申 込 先

勤務地の教育委員会へお申込みください

豊橋市教育委員会(0532) 51-2826 新城市教育委員会(0536) 32-0646
豊川市教育委員会(0533) 88-8033 (設楽町・東栄町・豊根村の先生は、新城市教育委員会へお申し込みください。)
蒲郡市教育委員会(0533) 66-1165 田原市教育委員会(0531) 23-3679

知多地区

この講座は、知多地区5市5町教育委員会との相互連携協定に基づき共同で開催する講座です。
半田市、常滑市、東海市、大府市、知多市、阿久比町、東浦町、南知多町、美浜町、武豊町の各市教育委員会管内各校の教務主任を対象に実施しています。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定員 受講料	会 場
教員 (13)	「『特別の教科 道徳』実施に向けて、学校が取り組むべきこと」(仮題) 山口 匡 教授	小学校では平成30年度から、中学校では平成31年度から、「特別の教科 道徳」が実施されます。「特別の教科 道徳」の実施については、「考え、議論する道徳」への転換が図られることが重要だとされています。そこで、各校の教務主任を対象に、「考え、議論する道徳」への転換に向けて、道徳の授業の質的転換とさらなる充実をめざし、ねらいと指導方法、評価の在り方についての研修を深めます。		7月27日(金) 午後	120名 無料	美浜町 総合公園 体育館

問い合わせ先

美浜町教育委員会

シリーズ講座

この講座は、連携協定等の締結教育委員会の教育委員・教育時事に関心がある方々を対象としています。

第1日目は、「新しい学校づくりとチーム学校とは何か」について論じるとともに、教育行政の働き、特に学校財務制度などについて学びます。

第2日目は、多忙化解消プロジェクトを事例に、リーダーシップとカリキュラムマネジメント等について学び、学級・学年経営の進め方などの具体的実践についての理解も深めます。更に、第3日目は、教育行政の働きのうち、特に教育委員の使命と教育委員会制度などについて学びます。また、小学校英語を事例に、これからの教育実践について論じていきます。

特に教育委員の方々は、ご多忙のことと拝察しますので、3日間のプログラムのうち、どの時間を選択されても構いません。

また、教育委員間の情報交換時にも有効に活用できます。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	対象・定員 受講料	会 場
教員 (14)	教育委員会(教育委員等)の研修講座 (新しい学校づくりとチーム学校、 学校財務制度) 大村 恵 教授 風岡 治 准教授	(1)新しい学校づくりとチーム学校 (2)学校財務制度の概要	決まり次第 お知らせ します。	8月6日(月) 9:00 ～ 12:00	連携協定等の 締結教育委員会で 教育委員・教育時事に 関心がある方々 20名 無料	愛知教育大学
教員 (15)	教育委員会(教育委員等)の研修講座 (リーダーシップと カリキュラムマネジメント) 倉本 哲男 教授 磯部 征尊 准教授	(1)リーダーシップと学校マネジメント (2)カリキュラムマネジメントと多忙化解消プロジェクト (3)学級・学年経営の進め方(こどもの集団作り)		8月7日(火) 9:00 ～ 12:00		
教員 (16)	教育委員会(教育委員等)の研修講座 (教育行財政と教育委員の使命、 これからの教育実践) 白井 正康 地域連携アドバイザー 高橋 美由紀 教授	(1)地方教育行政法の改正について (2)教育委員の使命と法制度 (3)これからの教育実践(小学校英語)		8月8日(水) 9:00 ～ 12:00		

問い合わせ先

愛知教育大学 広報・地域連携課 地域連携係

TEL: 0566-26-2695 (8:30 ～ 17:00 土日祝を除く)

【お詫び】上記の講座は、平成30年度 愛知教育大学公開講座 教員対象パンフレットの掲載内容と一部変更になりました。

MEMO

免許法認定公開講座

特別支援学校教諭免許状取得のための免許法認定公開講座

愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定 員	受講料	会 場
教員 (17)	知的障害者教育総論A 小川 英彦 教授	特別支援教育の視点にたって知的障害児・知的障害者の教育を考えるにあたり、授業づくりに焦点を当て、知的障害者の心理的・生理的・病理的な特性を踏まえつつ、基本的事項及び教育課程・指導法を修得します。	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月16日(土) 6月17日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	愛知教育大学
教員 (18)	特別支援教育基礎論A 飯塚 一裕 准教授	我が国のこれまでの障害者の支援の歴史、現状等を概観し、特別支援教育の理念、制度、方法について概説しながら、インクルーシブ教育や授業のユニバーサルデザイン化、保護者との連携など、今後の障害児の支援のあり方を論じます。	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月23日(土) 6月24日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (19)	視覚障害者 教育課程・指導法概論A 青柳 まゆみ 准教授	盲児・弱視児それぞれの障害特性に関する基礎的な知識を得た上で、教科教育や自立活動等における具体的な指導法、教材・教具の工夫について学習します。テキストの内容に沿って講義を行うほか、実際の指導場面等について、視覚障教材を手掛かりに学びます。また、点字の実技や視覚障害の疑似体験等を通して、指導上の配慮の要点を体験的に理解します。	5月1日(火) 9:00より受付 ～ 5月14日(月)	6月30日(土) 7月1日(日) 9:10 ～ 16:30	50名	¥5,000 (1単位)	
教員 (20)	肢体不自由者教育総論A 森崎 博志 教授	様々なタイプの肢体不自由児に関する障害の成り立ち、特別支援学校での教育実践、基本的な発達支援の方向性について述べ、特別支援学校の肢体不自由領域における自立活動で多く実践されている身体を通した発達支援の在り方について心理・生理・病理及び指導法・教育課程の観点から講述します。	7月4日(水) 9:00より受付 ～ 7月16日(月)	9月1日(土) 9月2日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (21)	聴覚障害者 教育課程・指導法概論A 小田 侯朗 特別教授	聴覚障害者の教育の現状、教育政策、教育制度等の基礎知識を踏まえた上で特別支援学校（聴覚障害教育分野）や難聴学級における教育課程上の課題や指導法の問題点等を講述します。特に今回は、コミュニケーション、障害理解、インクルージョン等の視点から聴覚障害者の教育に関する問題について説明していきます。	7月4日(水) 9:00より受付 ～ 7月16日(月)	9月8日(土) 9月9日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (22)	聴覚障害者 心理・生理・病理概論A 岩田 吉生 准教授	聴覚障害者の心理・生理・病理の基礎知識を踏まえた上で、認知・言語発達と心理支援の方法について講述します。特に、今回は、読み書きの発達とその問題、そして基礎的な指導について具体的に説明していきます。	8月8日(水) 9:00より受付 ～ 8月20日(月)	10月6日(土) 10月7日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (23)	病弱者教育総論A 大阪教育大学 平賀 健太郎 准教授	「病弱」という概念に共通して含まれる特徴、及び代表的な疾患の理解を踏まえ、病弱者が抱える身体的制約とそれに伴う社会的制約、病弱者のある人達に対するサポートについて事例研究等を題材として、病弱者への支援について心理・生理・病理及び教育課程・指導法の観点から論じます。	8月8日(水) 9:00より受付 ～ 8月20日(月)	10月13日(土) 10月14日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (24)	重複障害者教育総論A 飯塚 一裕 准教授 相羽 大輔 講師 小田 侯朗 特別教授	L D (学習障害)・ADHD (注意欠陥多動性障害)・ASD (自閉症スペクトラム)等の発達障害および視覚障害者および重複障害者に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、特別支援教育における支援方法を検討し、特別支援教育における教育的諸課題を把握します。	8月8日(水) 9:00より受付 ～ 8月20日(月)	10月20日(土) 10月21日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	
教員 (25)	視覚障害者 心理・生理・病理概論A 相羽 大輔 講師	視覚障害のある幼児児童生徒が直面する学習上又は生活上の困難さに気づき、適切な教育・支援を施すためには、当該分野の生理・病理・心理について学ぶ必要があります。このため、本授業では眼の仕組み、視機能、代表的な眼疾患と見えにくさ等について生理的・病理的に理解します。その上で、触覚や聴覚の感覚特性、視覚障害児者の発達や行動のメカニズムについて心理的に理解します。	10月3日(水) 9:00より受付 ～ 10月15日(月)	12月8日(土) 12月9日(日) 9:10 ～ 16:30	50名	¥5,000 (1単位)	

※各講座の受講対象者は 11 ページ2をご確認下さい。

特別支援学校教諭免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定 員	受講料	会 場
教員 (26)	知的障害者教育総論Ⅰ 吉岡 恒生 教授	特別支援教育の視点にたつて知的障害児・知的障害者の教育を考えるにあたり、関連領域の理念・制度・方法・歴史等を踏まえて、知的障害者の心理的・生理的・病理的な特性の基本的事項及び教育課程・指導法を修得します。	10月3日(水) 9:00より受付 ～ 10月15日(月)	12月15日(土) 12月16日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	愛知教育大学
教員 (27)	LD等教育総論A 岩田 吉生 准教授	LD（学習障害）・ADHD（注意欠陥多動性障害）・ASD（自閉症スペクトラム）等の発達障害及び聴覚障害者・言語障害者の概念形成に視点を当てながら、彼らの心理・生理・病理及び教育課程・指導法を概説し、LD等の困難を抱える子どもに対する教育的諸課題を把握します。	11月7日(水) 9:00より受付 ～ 11月19日(月)	1月5日(土) 1月6日(日) 9:10 ～ 16:30	90名	¥5,000 (1単位)	

養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

講座番号	講座名・講師名	内 容	受付期間	開催日時	定 員	受講料	会 場
教員 (28)	学校看護学演習Ⅰ 福田 博美 教授	養護教諭としてさらなるスキルアップを図るために、学校看護に関連する講義や討議を通して、学校現場で実践可能な教育活動の在り方について考察します。なお、講座内容は本学大学院の講義と同等とし、演習的な課題も課す事とします。広く社会からの期待に応える養護教諭としての資質向上を目指す、みなさまの受講をお待ちしています。	5月30日(水) 9:00より受付 ～ 6月11日(月)	8月4日(土) 8月5日(日) 8月6日(月) 9:10 ～ 18:00	30名	¥10,000 (2単位)	愛知教育大学

※受講対象者は 11 ページ2をご確認下さい。

免許法認定公開講座Q&A

Q 1. 特別支援学校教諭免許状を取得するには、どの講座の単位を何単位修得すればよいですか？

A1.教育職員免許法第6条別表7（教育職員検定）による免許の取得方法は、各都道府県教育委員会により異なる場合があります。個別のケースについては、各都道府県の教育委員会へご相談下さい。

なお、本学で実施する各講座の詳細（教育職員免許法上の科目及び教育領域）については12ページ記載の「免許科目対応表（特別支援学校一種・二種【教育職員検定用】）」をご参照下さい。

Q 2. 現在愛知県外の学校に非常勤講師として勤務しています。愛知教育大学の免許法認定公開講座を受講できますか？

A2.各講座の受付開始日において教育職員免許法で定める学校に勤務している教員の方であれば、常勤・非常勤は問いません。また勤務校の所在地についても制限を設けておりません。

Q 3. 単位修得証明書は、いつ頃届きますか？

A3.単位修得証明書の発送予定時期は11ページ記載の「単位の認定・通知」をご参照下さい。

Q 4. 単位修得見込証明書は発行してもらえますか？

A4.発行していません。（発行出来ません）

免許法認定公開講座について

この公開講座は、「教育職員免許法施行規則第43条の3」に基づき実施する、特別支援学校教諭一種・二種免許状、養護教諭専修免許状を取得するための免許法認定公開講座です。

1 免許法認定公開講座で修得した単位の有効性について

本講座において習得した単位は、教育職員免許法施行規則第43条の3に基づく免許法認定公開講座の単位であり、教育職員免許法第6条別表第6及び第7、また、同法第5条の2第3項に規定する教育職員検定のうち、同施行規則第7条第5項第2号による公開講座のため、はじめて教員免許を取得される際に必要な単位数を定めた同法第5条別表第1においては有効となりませんのでご注意ください。

また、過去に本学の同名の講座を受講し単位の認定を受けた方は、新たな単位修得証明書の付与は認められません。

2 受講対象

教育職員免許法で定める教員免許状を有する方で、同法に定める学校および教育委員会に勤務する方。

① 特別支援学校教諭免許状取得のための免許法認定公開講座

小学校・中学校・高等学校・幼稚園教諭の普通免許状を有する方で、特別支援学校教諭一種・二種免許状の取得、また、特別支援学校教諭一種・二種免許状を有する方で領域追加を希望される方

② 養護教諭専修免許状取得のための免許法認定公開講座

養護教諭一種免許状を有する方

3 受講者の決定について

免許法認定公開講座（特別支援関係）については、教育職員免許法附則第16項の改正問題および、特別支援学校教諭免許状取得率向上を目的とし、愛知県教育委員会との相互連携協定に基づき、愛知県内の特別支援学校に勤務する現職教員の方を優先して受け付けさせていただきます。

受付期間終了後10日前後で、申込み者全員に受講の可否を書面にて通知します。

4 単位の認定・通知

① 単位の認定・通知について

講義時間数の5分の4以上出席した方のうち、成績審査に合格した方（試験もしくはレポート等にて評価します）に単位修得証明書を発行し、受講者の指定した送付先に郵送します。

② 単位修得証明書の郵送について

下記の日程表により送付する予定です。発送予定日以前に単位修得証明書を送付することはできませんので、あらかじめご承知おき下さい。

講座番号	講座名	発送予定時期	講座番号	講座名	発送予定時期
教員(17)	知的障害者教育総論A	8月中旬	教員(23)	病弱者教育総論A	12月中旬
教員(18)	特別支援教育基礎論A	8月中旬	教員(24)	重複障害者教育総論A	12月中旬
教員(19)	視覚障害者 教育課程・指導法概論A	10月上旬	教員(25)	視覚障害者 心理・生理・病理概論A	2月中旬
教員(20)	肢体不自由者教育総論A	11月上旬	教員(26)	知的障害者教育総論 I	2月中旬
教員(21)	聴覚障害者 教育課程・指導法概論A	11月上旬	教員(27)	LD等教育総論A	2月下旬
教員(22)	聴覚障害者 心理・生理・病理概論A	12月上旬	教員(28)	学校看護学演習 I	10月中旬

※単位修得証明書の再発行は有料となります。

〈証明書についてのお問い合わせ〉

教務課 ホームページ <http://www.aichi-edu.ac.jp/contact/certificate.html>

5 合理的配慮

手話通訳等の特別な支援が必要な方は、仮申込用紙の備考欄に記入し、事前にお知らせください。

6 問い合わせ先

愛知教育大学 広報・地域連携課 地域連携係

TEL: 0566-26-2695 (8:30 ~ 17:00 土日祝を除く)

***免許状の取得方法（単位や科目）に関する相談、免許状授与の申請方法などは、免許状授与を申請する都道府県教育委員会へお問い合わせ下さい。**

教育職員検定による特別支援学校教諭一種・二種免許状取得方法

受講する講座の選択にあたっては、免許状授与を申請する都道府県教育委員会にご相談下さい。

1 所要資格および必要単位数

特別支援学校教諭免許状は、**最低必要単位数のほか、必要な教育領域を満たす必要があります。**

(免許法第6条 別表7 教育職員検定による取得要件／文部科学省が示すモデルケースの場合)

免許状の種類	二種	一種
有することが必要な免許状(基礎免許状)	幼、小、中、高等学校教諭の普通免許状	特別支援学校教諭二種免許状
必要在職年数(基礎免許状の当該校種の教員としての在職年数)	3年	3年
最低必要単位数(基礎免許状取得後に修得した単位のみ有効)	6単位	6単位

特別支援教育に関する科目	教育領域	必要要件	必要単位数	必要単位数
第一欄 特別支援教育の基礎理論に関する科目		1単位以上		
第二欄 特別支援教育領域に関する科目 (免許状に定める領域の科目は「 中心となる領域 」に限ります。)	視覚	2単位 「心理」と「指導法」を各1単位	合計で 3単位以上	単位数の内訳は免許の授与を申請する都道府県教育委員会でご確認下さい。
	聴覚			
	知的	1単位 「心理・指導法」で1単位		
	肢体 病弱者			
第三欄 免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目 (免許状に定める領域以外の科目は「 含む領域 」でも構いませんが、その他の障害教育領域は「 中心となる領域 」に限ります。)	第2欄の5領域のうち 免許状に定めない全ての領域 ＋ その他の障害教育領域 (重複・LD等)	2単位以上		
合 計		6単位以上		6単位以上

※各科目に含めることが必要な事項の記載は省略してあります。

2 教育領域の考え方 (二種免許状を取得する場合)

特別支援学校教諭免許状は、**取得しようとする免許状に定める教育領域以外の全ての領域についても履修する必要があります。**(視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の全ての領域とその他の障害教育領域(重複・LD等)が必要) *領域の追加や免許状の上進については、勤務先のある都道府県の教育委員会へご相談ください。

基礎理論に関する科目	必修	第一欄 基礎理論に関する科目	〈二種免許の取得例〉	
特別支援教育領域に関する科目	必修 定める 以外 必修	第二欄 免許状に定める領域の科目 「 中心領域 」に限る	【ケース1】 (5領域すべて)	【ケース2】 (知・肢・病の3領域)
		第三欄 免許状に定める領域以外の領域の科目 「 含む領域 」でも可 ＋ その他の障害(重複・LD等)は「 中心領域 」	第一欄 基礎理論 1単位	第一欄 基礎理論 1単位
			第二欄 視覚 2単位 聴覚 2単位 知的 1単位 肢体 1単位 病弱者 1単位	第二欄 知的 1単位 肢体 1単位 病弱者 1単位
			第三欄 その他の障害 2単位 合計 10単位	第三欄 *視覚 1単位 *聴覚 1単位 その他の障害 2単位 合計 8単位
免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目			その他の障害に視覚・聴覚が「含む領域」として含まれていれば、その分単位数も少なく、合計6単位で取得することができます。	

免許科目対応表 (特別支援学校一種・二種【教育職員検定用】)

特別支援教育に関する科目		教育領域		講座番号	講座名	単位数
		中心領域	含む領域			
第一欄	特別支援教育の基礎理論に関する科目			教員(18)	特別支援教育基礎論A	1
第二欄 (第三欄)	特別支援教育領域に関する科目	心理・指導法	視覚障害者	教員(25)	視覚障害者 心理・生理・病理概論A	1
			聴覚障害者	教員(19)	視覚障害者 教育課程・指導法概論A	1
		心理・指導法	知的障害者	教員(22)	聴覚障害者 心理・生理・病理概論A	1
			肢体不自由者	教員(21)	聴覚障害者 教育課程・指導法概論A	1
			病弱者	教員(17)	知的障害者教育総論A	1
				教員(26)	知的障害者教育総論 I	1
第三欄	免許状に定められることとなる特別支援教育領域以外の領域に関する科目	心理・指導法	重複・LD等 (重複障害、言語障害、情緒障害(自閉症を含む)、学習障害(LD)、注意欠陥多動性障害(ADHD))	教員(20)	肢体不自由者教育総論A	1
			視覚障害者	教員(23)	病弱者教育総論A	1
			聴覚障害者	教員(24)	重複障害者教育総論A	1
				教員(27)	LD等教育総論A	1

※ 免許状取得方法(単位や科目)に関する相談、免許状授与の申請方法などは、**免許の授与を申請する都道府県教育委員会にお尋ねください。**

平成30年度 学校図書館司書教諭講習について

この講習は、学校図書館法（昭和 28 年法律第 185 号）第 5 条第 3 項の規定に基づき、学校図書館の専門的職務に携わる司書教諭を養成するために、文部科学大臣の委託を受けて実施する講習で、学校図書館司書教諭講習規程（昭和 29 年文部省令第 21 号）に従って行います。現在文部科学省に申請中のため、詳細が決定次第速やかに募集要項を各教育委員会に配布する予定です。

1 修得すべき科目および単位数（学校図書館司書教諭講習規程第 3 条）

科 目	修得すべき 単位数	愛知教育大学の開講予定	
		平成30年度	平成31年度
学校経営と学校図書館	2	○	○
学校図書館メディアの構成	2		○
学習指導と学校図書館	2	○	
読書と豊かな人間性	2		○
情報メディアの活用	2	○	
合 計	10		

2 受講資格

次のいずれかに該当する方

- (1) 教育職員免許法（昭和 24 年法律第 147 号）に定める小学校、中学校、高等学校または特別支援学校の教諭の免許状を有する方。
- (2) 大学に 2 年以上在学する学生で 62 単位以上を修得した方。

3 平成 30 年度開講講習（予定）

科 目	受付期間	講習期間	定 員	授与単位
学校経営と学校図書館	6月上旬 (予定)	8月頃 (予定)	80名(予定)	2
学習指導と学校図書館			80名(予定)	2
情報メディアの活用			50名(予定)	2

4 受講料 無 料 *別途教材費等をご負担下さい。

5 会 場 愛知教育大学 (刈谷市井ヶ谷町広沢1)

6 受付期間、申し込み方法等 ※詳細が決まり次第、本学ホームページでお知らせします。

本件の担当

愛知教育大学 広報・地域連携課 講習支援係

TEL : 0566-26-2695 (8:30 ~ 17:00 土日祝を除く)

平成30年度 小学校英語の教科化に向けた免許法認定講習

この講習は「小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習の開発・実施事業」（文部科学省との委託契約）に基づき実施する、中学校教諭二種免許状（外国語（英語））取得のための免許法認定講習です。この講習を受講していただくことで、小学校英語教育をより充実させていくことができるようになります。

1 所要資格および必要単位数（教育職員免許法別表 8 / 隣接校種の免許状の取得）

取得する免許状の種類			中学校教諭二種免許状（英語）
有することが必要な免許状（基礎免許状）			小学校教諭普通免許状
良好な成績で勤務した旨の証明を必要とする最低在職年数			3 年
免許法施行規則に定める科目区分			修得すべき単位数
教科に関する科目	英語学		合計 10 単位 (すべての科目について各 1 単位以上)
	英米文学		
	英語コミュニケーション		
	異文化理解		
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法	2 単位
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	2 単位 (左欄記載の 3 つの事項すべて含むこと)
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法	
		進路指導の理論及び方法	
修得すべき単位数（基礎免許状取得後に修得した単位のみ有効）の合計			14 単位

最低在職年数：小学校教諭免許状を取得した後の小学校における教諭または講師としての実務経験に限りします。

2 受講資格 小学校教諭普通免許状所持者で 3 年以上の勤務経験がある方

※小学校教諭普通免許状を取得した後の小学校における教諭又は講師としての実務経験に限りします。

※免許を取得するためには、必要単位履修後、愛知県教育委員会への手続きが必要となります。

3 平成 30 年度開講講習（予定）

免許法施行規則に定める科目区分等			対応する平成 30 年度の講習名	講習期間
教科に関する科目	英語学		英語学	夏期 8/7（火）～8/31（金） 冬期 12/15（土）～12/23（日）
	英米文学		英米文学	
	英語コミュニケーション		英語コミュニケーション	
	異文化理解		異文化理解	
教職に関する科目	教育課程及び指導法に関する科目	各教科の指導法	英語科教育法	
	生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目	生徒指導の理論及び方法	生徒指導と進路指導 （主に生徒指導） 生活の指導と相談 （主に教育相談）	
		教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		
		進路指導の理論及び方法		

4 受講料 無 料 ※平成 30 年度までは受講料は無料です。昼食代・交通費等は各自でご負担下さい。

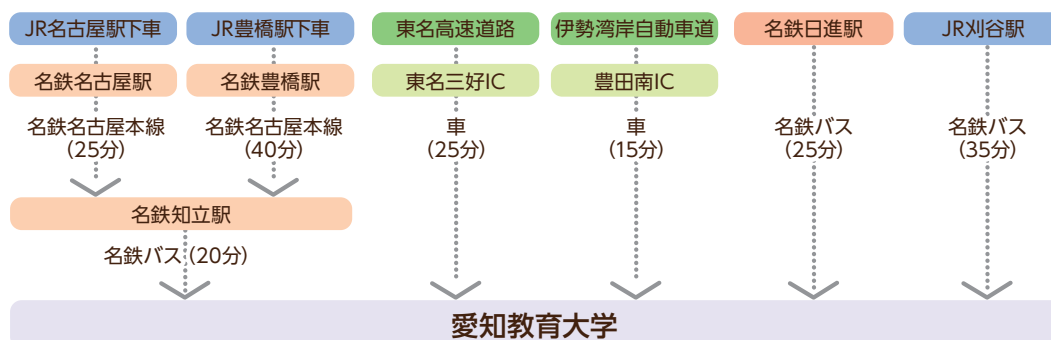
5 募集期間、申し込み方法等 ※詳細は平成 30 年 5 月に本学ホームページ等でお知らせします。

本件の担当

愛知教育大学 英語認定講習担当

メール：aue-etnintei@m.auecc.aichi-edu.ac.jp

案 内 図



■お問い合わせ先■

〒448-8542 刈谷市井ヶ谷町広沢 1
 愛知教育大学 地域連携センター 公開講座担当
 TEL : 0566-26-2695 【8:30 ~ 17:00 (土日祝日を除く)】
 FAX : 0566-95-0552

■参 考■

公開講座の情報を以下のホームページで紹介しております。ご覧ください。
<http://www.aichi-edu.ac.jp/renkei/area/lecture.html>

教 員 対 象